



夜でも安全な反射シール付き  
車のライトで反射するシールを装備、  
車に対して存在をアピールします。

アジャスター機能  
ダイヤルを回すだけでカンタンに  
サイズ調整ができます。

サイズ: 57~59cm

SCUDO-S  
軽く涼しいスポーツヘルメット

SGマーク認証品  
自転車用



SAFETY MEETS STYLE



## 取扱説明書

JAN CODE

**必ず本書をお読みになり、  
お読みの後は大切に保管ください。**

このたびは、当製品をお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書はヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。ご使用になる前に必ず最後までお読みください。ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備のひとつで、安全の一要素にすぎないという事をご理解のうえ使用していただきますようお願いいたします。

※お子様が着用される場合は、保護者の方が注意事項・正しいヘルメットのかぶり方をよくご理解のうえ、お子様へ使用方法のご指導をお願いいたします。

### ⚠️ 重要(必ずお読みください)

- このヘルメットは自転車用であり原動機付自転車及び自動二輪車に乗る場合には使用できません。
- このヘルメットは自転車や走行遊具乗車用に設計されているため、その用途のみでご使用ください。
- 実際にご着用いただき、サイズをよくご確認のうえお買い求めください。

### ○ご使用上の注意点○

- このヘルメットの用途、及び使用年齢範囲・サイズをお確かめのうえご使用ください。
- 頭のサイズによく合ったヘルメットをお選びください。
- ヘルメットを使用する場合は、あみだ(ななめ)かぶりにならないようかぶり、あごひもを必ず正しく締めてください。
- ヘルメットを着用する前に、あごひもを最適な状態に調整し、しっかり留めてください。調整が不完全ですと万一転倒した際にヘルメットが脱落するおそれがあり大変危険です。
- 夏期の自転車の上やカゴ内、直射日光の当たる車の中や、冬期の暖房のそばなど高温・高熱(50℃以上)になる場所への放置や保管は、ヘルメットの品質低下を招くおそれがありますのでおやめください。

- ヘッダーカードとヘルメットを留めている「ナイロンバンド」を切る際は、指などを切らないよう十分ご注意ください。
- 一度でも大きな衝撃を受けたヘルメットは、外見に損傷がなくても同じ箇所再度衝撃が加わりますと衝撃を吸収しきれない事がありますので絶対に使用しないでください。保管場所も落下のおそれのない平らな場所を選びましょう。
- すべての製品に関して弊社では厳重に検査をおこなっておりますが、万一材質や製造上の不完全な商品がありました場合は弊社までご連絡ください。しかしながらヘルメット使用後の返品及び、取扱不注意による損傷品の返品は一切お引き受けいたしていません。

### SGマークの制度について

ヘルメットにつけられているSGマークは、万一ヘルメットに欠陥があり製品安全協会の定めるSG基準に適合していないために着用者が損害を被った場合に、その損害を賠償するものです。なお、プロの選手など特殊な用途に用いている際の負傷や、SG基準が定めるヘルメットの性能を超える強い衝撃を受けたための負傷などは賠償の対象になりません。

SGマークに関するお問い合わせ先は、  
製品安全協会 ☎(03)5808-3300(代) 〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームスズノ輪2F



株式会社オージーケーカブト

〒577-0016  
大阪府東大阪市長田西6-3-4  
TEL 06-6747-8031(代)

[www.ogkkabuto.co.jp](http://www.ogkkabuto.co.jp)

Kabuto 検索 🔍



取扱い説明書  
プラシマ  
ナイロンバンド

MADE IN VIETNAM  
No.23/SCUDO-S

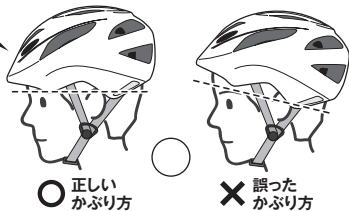
## 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にない場合は、正しく装着できていません。

※装着の際は鏡を見ながら調整してください。

### 前から後ろにかけて水平になるようにかぶる

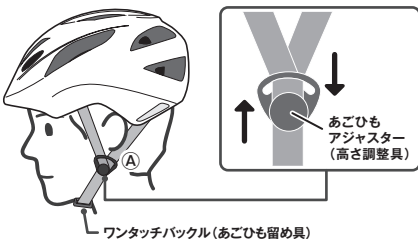
ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、あごひもを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。



**警告** 当製品には「ワンタッチバックル(あごひも留め具)」を採用しておりますが、顔などを挟んでしまわないよう、ご注意ください。

## あごひもアジャスター(高さ調整具)の調整

ヘルメットをかぶり、あごひものワンタッチバックル(あごひも留め具)を留め、しっかり顔の側面に合うように「あごひもアジャスター」の高さを調整します。右図④のように耳の下にアジャスターがあることを確認し、耳の部分が緩い、またはきつい場合は「あごひもアジャスター」を移動させて高さを調整します。

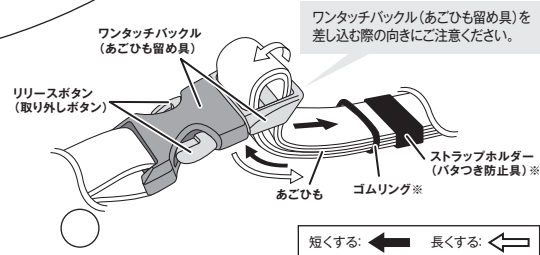


### 頭にあったサイズのヘルメットをご使用ください。

大きすぎるヘルメットは、走行中ぐらつき危険です。また小さすぎるヘルメットは、頭を締めつけ痛くなる可能性もあるので、頭によく合ったヘルメットをお使いください。

## あごひもの長さ調整

あごひもはご使用される方の頭に合わせて、長さを調整してください。



あごひものパタつきを押さえるために、長さ調整後にあごひもの先端を「ゴムリング」と「ストラップホルダー」で留めてください。

## 重要(必ずお読みください)

- あごひもの先端は安全を考慮し、ワンタッチバックル(あごひも留め具)から外れないように設計しております。あごひも破損の原因となりますので、無理にワンタッチバックル(あごひも留め具)からあごひもを取り外さないでください。
- あごひもの改造などは絶対におこなわないでください。あごひもの強度が低下し、万一のときの保護性能を発揮できなくなるおそれがあります。

### あごひもはしっかり締めましょう。

あごひもを締めていなかったり、締め方が緩かったりすると、万一転倒したときなどにヘルメットが脱げてしまい、頭を守る事ができず非常に危険です。あごひもは必ずしっかりお締めください。

## アジャスター(頭周調整具)の調整方法

「アジャスター」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備された調整パーツです。あなたの頭にピッタリフィットさせ、しっかりホールドするようにアジャスターを調整しましょう。

アジャスターのダイヤルを適度にゆるめてからヘルメットをかぶり、ヘルメットの前側を押さえながら、適度に締めてください。



**警告** アジャスターを調整する際、毛髪が絡まないようご注意ください。

## ヘルメットのお手入れ・保管について

- 外装・あごひもは、水または中性洗剤を薄めてふき取ってください。
- 取り外しできる内装は汚れた際に洗うことができます。内装を洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)に、ごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いをおこなってからよくすすいでください。洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しをおこなってください。
- ベンジン・シンナー・ガソリンなどの有機溶剤などを使用しての洗浄や、ヘルメットの改造・塗り替え等はヘルメットの材質や内装材などが冒され、品質の低下を招くことがありますのでおやめください。また、高温・高熱(50℃以上)の場所への放置や保管も避けてください。ヘルメットは正しく、ていねいに扱います。
- 接着剤などの有機溶剤は一切使用しないでください。溶剤がヘルメットの材質を冒し、ヘルメット本来の性能が発揮されなくなるおそれがあります。
- 雨や雪などでヘルメットが濡れてしまった場合、そのまま放置せず乾いた布でふき取ってから陰干しをおこない、しっかり乾燥してから保管するようにしましょう。
- ヘルメットの有効期限は、「購入後3年間」です。正常に使って異常が認められなくても、ご購入後3年以内に買い換えをおすすめします。

## 別売・補修部品について

当モデルは、補修部品をご用意しております。補修部品は、当製品をお買い上げになった販売店にてお買い求めください。詳しくは販売店にお問い合わせいただくか、弊社ホームページもしくはカタログをご覧ください。

Kabuto  検索